

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 35文学館費

◎文学館の経費

文学館管理運営事業 【生涯学習課】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 文学館管理事業

- ・指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・指定管理者との役割分担に応じた施設の維持修繕を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,706	76,706	75,830		876

主な支出内訳

・文学館管理事業

各所修繕料

1,627

建物総合損害共済保険料

146

鎌倉文学館指定管理料

74,057

平成20年度鎌倉文学館事業実施状況

(1)展示事業

事業内容	開催期間	日数(日)	観覧者数(人)
1 (19年度から継続)収蔵品展鎌倉文人録シリーズⅡ 「歌人たちの鎌倉」	4/1(火)～4/20(日)	18	4,424
2 特別展「田村隆一 詩人の航海日誌」	4/26(土)～7/6(日)	64	47,353
3 特別展いま子どもたちに伝えたいことⅢ 「あそぶぜ!かいけつゾロリのおたのしみ大きくせん ～原ゆたかとゾロリのなかまたち」	7/12(土)～ 9/21(日)	62	16,574
4 特別展「吉田秀和 音楽を言葉に」	10/4(土)～ 12/14(日)	62	24,184
5 収蔵品展 鎌倉文人録シリーズⅢ 「鎌倉と俳人たち」(21年度へ継続)	12/19(金)～ 3/31(火)	83	12,894
6 常設展示「鎌倉ゆかりの文学」※展示替 年4回	4/1(火)～3/31(火)		
	合計	289	105,429

## (2) 普及事業

事業内容	開催期間	日数(日)	参加者数(人)
1 文学講演会「トークショー 田村隆一の魅力」	5/29(木)	1	200
2 文学講座1「田村隆一文学講座 詩」	6/20(金)	1	31
3 文学講座2「田村隆一文学講座 酒」	6/24(火)	1	27
4 文学講座3「田村隆一文学講座 旅」	6/27(金)	1	27
5 文学講座4「吉田秀和氏と音楽をたのしむ」	11/15(土)	1	24
6 文学講座5「俳句講座 正岡子規と鎌倉」	3/4(水)	1	27
7 文学講座6「俳句講座 花鳥諷詠」	3/17(火)	1	30
8 文学講座7「俳句講座 鎌倉文士と俳句」	3/24(火)	1	27
9 文学散歩1「極楽寺・稲村ヶ崎周辺」	5/21(水)・22(木)・ 27(火)・28(水)	4	96
10 文学散歩2「腰越周辺」	11/5(水)・6(木)・ 11(火)	3	80
11 文学散歩3「二階堂周辺」	3/18(水)・19(木)・ 25(水)・26(木)	4	107
12 秋の文学スタンプラリー 円覚寺・建長寺・鶴岡八幡宮・観光案内所・高徳院・ 文学館(ゴール)	11/1(土)～11/30(日)	26	953
13 子どもワークショップ「かいけつゾロリお絵かき会」	7/25(金)・8/1(金)	2	113
14 子どもイベント「かいけつゾロリここだけの話とイシシ・イシシ の楽しいお話し会」	8/2(土)	1	224
15 子どもイベント「原ゆたかさんと角野栄子さんのトークイベン ト」	8/5(火)	1	50
16 子どもイベント「原ゆたかさんときむらゆういちさんのトークイ ベント」	8/20(水)	1	50
	合 計	50	2,066



平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 施設の老朽化に伴い修繕箇所が増加している。また、施設内外のバリアフリー化が課題である。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 展示だけでなく、パラまつりの企画、講座、講演の充実等、指定管理者独自の創意工夫により、観覧者数は目標である10万人を5,429人オーバーした。 施設の維持管理については、館の空調設備修繕、雨漏り個所の修繕等を行い、施設の維持管理に努めた。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 指定管理者に対する、モニタリングの徹底。風致地区内である施設のバリアフリー化。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 指定管理者との連絡を密にして、必要な指示等を行い、館の適切な管理運営を図っていく。 また、施設の効率的な維持修繕を行いつつ、バリアフリー化についても検討して行く。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	指定管理者との連絡を密にし、効率的な管理運営や市民サービスの向上をはかる。			
担当課長氏名:		菱田 恵子		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	効率的な管理運営を図るとともに、指定管理者独自の創意工夫による質の高い企画・展示などにより観覧者の増加を図る。 今後も指定管理者の実績を確認しながら、市民サービスの向上につなげていく。			
担当部名	生涯学習部	部長名	金川 剛文	